

春の闇	皮張りのドアの重たき春の闇	2023. 5. 1	虚子忌	虚子の忌のけふ波音の由比ヶ浜	2023. 3. 12
	皮張りのドアの重たき春の夜	2023. 5. 2	春の筍	大いなる新芽春筍芽吹く 新芽太々春筍芽吹く 太々と新芽春筍芽吹く 新芽太々と春筍芽吹く	2023. 5. 1 2023. 5. 12
	皮張りのドアの分厚き春の闇	2023. 5. 3			
	革張りのドアの分厚き春の闇				
	革張りの分厚きドアの春の闇				
	革張りのドアの向ふの春の闇	2023. 5. 12			
革張りのドアの向うの春の闇			新芽太々春筍を掘る	2023. 5. 14	
薄氷	うすら氷も日暮の色となりけり	2023. 4. 8	若草	若草や躑躅の花の日影にも 若草や躑躅の垣の日影にも	2023. 4. 25
	うすら氷の日影のままに日暮かな				
	うすら氷の健やかにある日影かな				
	健やかにうすら氷浮ぶ日影かな				
	うすら氷の張り切ることもなかりけり				
	うすら氷の張り切る元気なかりけり				
	うすら氷の張り切る気力なかりけり				
	うすら氷の休らふ日影平らかに	2023. 4. 9			
	すこやかにうすら氷浮ぶ日影かな	2023. 4. 11			
	健やかにうすら氷うかぶ日影かな				
	安らかにうすら氷うかぶ日影かな	2023. 5. 15			
やすらかにうすら氷うかぶ日影かな					
やすらかにうすら氷うかぶ日蔭かな	2023. 5. 26				
残雪	残りたる雪よ氷よ日の暮よ	2023. 4. 13			
	まだ消えぬ雪よ氷よ日の暮よ	2023. 5. 15			
	残りをる雪よ氷よ日の暮よ				
	もう消ゆる雪よ氷よ日の暮よ				
もう消ゆる雪よ氷よ夕焼よ					
壺焼	江ノ島に壺焼を食ふ雨の昼	2023. 5. 13			
	江ノ島に壺焼を食ふ昼の雨				
	江ノ島に壺焼煙る昼の雨	2023. 5. 15			
	江ノ島に壺焼けむる昼の雨				
	江の島に壺焼けむる昼の雨				
	江の島に壺焼けぶる昼の雨	2023. 5. 18			
江の島に壺焼煙る昼の雨	2023. 5. 20				
花見	桜狩花見の巷下に見て	2023. 4. 3			
	桜狩花の巷を下に見て	2023. 4. 12			
	頂上や花見の巷下に見て	2023. 5. 15			
	山頂や花見の巷下に見て				
	高きより花見の巷下に見て				
	高階より花見の巷下に見て	2023. 5. 17			
	高階に花見の巷下に見て				
高きより花見の巷低く見て	2023. 5. 27				

涼し	濃き色を薄く伸ばして涼しさよ 濃き色を薄く伸ばして涼しけれ	2023. 5. 27	柏餅	神の手に包まれ甘し柏餅 神の手に包みて甘し柏餅	2023. 5. 28
	紅薔薇棘あることも涼しけれ 紅薔薇棘あることの涼しさよ	2023. 5. 27		逞しき白を包みて柏餅 神の掌に包まれ甘し柏餅	
初夏	初夏や白き細身のカフェの椅子 初夏や白く細身のカフェの椅子 初夏や白くて華奢なカフェの椅子	2023. 4. 23 2023. 4. 29		神の手に抱かれて甘し柏餅 餡を包み柏で巻いて柏餅 餡を抱き柏で包み柏餅	
熱帯夜	蓋をして蒸らすが如き夜の暑さ 蓋をして蒸らすが如き熱帯夜	2023. 5. 27 2023. 5. 28		神の葉に包まれ甘し柏餅 神の葉に巻かれて甘し柏餅 神の葉に包みて甘し柏餅	2023. 5. 30
片蔭	ふれてみて片蔭の壁熱きかな 片蔭に入りて土塀に凭れをる 片蔭に入りて土塀に寄りかかる 片蔭に入りて土塀に寄りかかり	2023. 5. 14	更衣	青年も壮年も過ぎ夏衣 青年も壮年も過去夏衣 青年も壮年も過去更衣 青春は遥かなるかな更衣 青春は遥かなる墓碑更衣	2023. 5. 26 2023. 5. 28
団扇	絵団扇の裏の酒屋の名前かな 絵団扇の裏に酒屋の名前あり 絵団扇の裏に名前のある酒屋かな 絵団扇の裏にありたる酒屋かな 絵団扇の裏に酒屋の名前かな	2023. 5. 8 2023. 5. 14	豆飯	余生とは豆飯を愛しむに似て 余生とはまた豆飯を食ふことか 余生とは豆飯の香に似たらずや 余生とは豆飯の香に似たるかな 豆飯の香ほどの余生あらまほし 豆飯の香ほどの余生あればよし 豆飯の香ほどの余生あればなあ	2023. 5. 28 2023. 5. 30
白玉	白玉を一汗かいて作りけり 白玉を作り一汗かきにけり 白玉を一汗かいて湯掻くなり	2023. 5. 26 2023. 5. 28	梅干	年ごとの梅干す筈の赤き染み 年ごとの梅干す筈の赤きかな 年ごとの梅干す筈の赤きかな 今年また梅干す筈の赤きかな 今年また梅干す筈を赤く染め 今年また梅干す爪を赤く染め 今年また爪ほの赤く梅を干す 今年また爪を真つ赤に梅を干す 今年また爪ほの赤く梅漬ける 今年また爪の薄紅梅漬ける 梅漬けて爪の薄紅二三日 梅漬けて薄紅の爪愛しけれ 梅漬けし記念の爪の愛しけれ 梅漬けし記念に給ふ赤き爪 梅漬けし労に賜る赤き爪 梅漬けの役に賜る赤き爪 梅漬けの功に賜る赤き爪 梅漬けし功に賜る赤き爪	2023. 5. 1 2023. 5. 6 2023. 5. 8 2023. 5. 12 2023. 5. 14 2023. 5. 21 2023. 5. 24 2023. 5. 27 2023. 5. 28 2023. 5. 30
水盤	真上より見る水盤の金魚かな 水盤の何処へでも行く金魚なり 水盤を限なく廻る金魚なり	2023. 5. 27			
水羊羹	天井は箸水羊羹は匙 鯉井は箸水羊羹は匙 天井を箸水羊羹を匙	2023. 5. 26 2023. 5. 28			
蜜豆	蜜豆の衣装豪華になるばかり 蜜豆のデコレーションの積み上げる デコラティブ蜜豆とでも言ふべかり 蜜豆をさらに豪華に絢爛に	2023. 5. 26			

夏期講座	夏期講座終へ高原の駅を発つ	2023. 5. 26	蛇	巣箱からちらと覗けり蛇の首	2023. 5. 19
座	夏期講座終へ高原の駅に立つ	2023. 5. 29		巣箱からちらりと蛇の頭かな	
土用鰻	家持の煙を今に鰻の日	2023. 5. 26		巣箱からチラリと蛇の頭かな	
夏休	日本にラジオ体操夏休	2023. 5. 2		巣箱からチラリと蛇の頭見ゆ	2023. 5. 20
	夏休算数国語理科社会	2023. 5. 17		巣箱からチラリと蛇の首が見ゆ	
	夏休月火水木金土日			巣箱からチラリと見えし蛇の首	
	夏休み算数、国語、理科、社会	2023. 5. 20		巣箱からちらりと見えし蛇の首	2023. 5. 28
巴里祭	幾度も巴里の開放巴里祭	2023. 5. 20	初鯉	長旅にあらねど江戸へ初鯉	2023. 5. 19
	幾度も巴里の解放巴里祭			鎌倉を急ぎ出でたる初鯉	2023. 5. 21
河童忌	河童忌や目刺の腹の白き鯢	2023. 5. 24		鎌倉を急ぎ出て行く初鯉	
蚊	自らの羽音に酔うて飛ぶ蚊かな	2023. 5. 27		急用の如くに江戸へ初鯉	
	蚊の羽音しかも二つであるらしき			人々に待たれて急ぐ初鯉	
	蚊の羽音一つにあらざ憎らしや			早馬が江戸へ駆けゆく初鯉	
	蚊の羽音一つにあらざ忌々し			一刻を争ひ江戸へ初鯉	
	蚊の羽音空中戦のごとくあり			急用の江戸へ江戸へと初鯉	
	蚊の羽音空中戦のごときあり			一刻を江戸へ江戸へと初鯉	
	蚊の羽音時に空中戦の如			一刻を江戸へと急ぐ初鯉	
	蚊の羽音なにか空中戦の如			急用や江戸へ江戸へと初鯉	
	蚊の羽音なにか空中戦のごと			急用の江戸へと急ぐ初鯉	
	蚊の羽音二つ空中戦のごと			一刻を江戸へ争ふ初鯉	
	蚊の羽音ふたつ空中戦のごと			一刻を競ひて江戸へ初鯉	2023. 5. 22
	蚊の羽音ふたつ空中戦の如			一刻を争ふ江戸の初鯉	2023. 5. 23
ががんぼ	ががんぼに為す術もなき部屋の壁	2023. 5. 25		江戸へ一刻を争ふ初鯉	
	ががんぼに立ちほだかつて壁悲し			一刻を争ふ江戸へ初鯉	
	壁悲しががんぼを救ふことならず			早駕籠を江戸へ江戸へと初鯉	
	壁悲しががんぼに立ち尽すのみ			早馬に江戸へ江戸へと初鯉	2023. 5. 25
	壁悲しががんぼにただ立ち尽す			早馬で江戸へ江戸へと初鯉	
	壁悲しががんぼを傷付けるのみ			早馬で江戸へと急ぐ初鯉	
	ががんぼを守ることさへ出来ず壁			早馬で江戸を目指せり初鯉	
金魚	灯を消して夜空を知らぬ金魚かな	2023. 5. 19		早馬で江戸を目指すや初鯉	
	本当の夜空を知らぬ金魚かな	2023. 5. 21		早馬で人馬とともに初鯉	
	大いなる夜空を知らぬ金魚かな	2023. 5. 31		早馬に乗せて江戸へと初鯉	
	星空を知らぬ金魚の眠るかな			早馬で江戸へ鞭打つ初鯉	
	星空を知らぬ金魚の眠るなり			早馬を江戸へ鞭打つ初鯉	
				早馬を江戸へ走らす初鯉	2023. 5. 30

空蟬	空蟬は枯草色にもう飛べぬ	2023. 5. 20	柿若葉	鯖のこと何も知らざる柿若葉	2023. 5. 18	
	空蟬は枯草の色もう飛べぬ			鯖のこといまだ知らざる柿若葉	2023. 5. 20	
	もう飛べぬ枯草の色空蟬は			鯖のことまだ知らざりし柿若葉		
	枯草の色の空蟬もう飛べぬ			鯖のこと寸も知らざる柿若葉		
	もう飛べぬ枯草色の空蟬は			まだ鯖を知らざる柿の若葉かな		
	空蟬の枯草色はもう飛べぬ	2023. 5. 21		まだ鯖を知らざる色に柿若葉		
	もう飛べぬ枯草色の蟬の殻			まだ鯖を知らざる頃の柿若葉		
	空蟬は翅の軽さに飛びもせず	2023. 5. 25		まだ鯖と会ひし事なき柿若葉		
	空蟬は羽根の軽さにもう飛べず			まだ鯖と面識のなき柿若葉		
	空蟬は羽根の軽さに羽根の無き			まだ鯖を知る術もなき柿若葉		
空蟬に羽根なく羽根の軽さにて		まだ鯖を知らざる柿の若葉なり	2023. 5. 23			
空蟬に羽根なき故に飛べずある		まだ鯖を知らざるころの柿若葉				
空蟬に羽根なきことを惜むなり		まだ鯖を知らざりしころ柿若葉				
空蟬に翅なきことを惜むなり		まだ鯖のことを知らざる柿若葉				
空蟬は翅の軽さの役立たず		鯖のこと未だ知らざる柿若葉				
空蟬は翅より軽く吹かれをる		鯖のこと知らざるまに柿若葉				
空蟬は翅の軽さに吹かれをる		鯖のこと夢にも知らず柿若葉				
翅あらば軽々空へ空蟬は		まだ鯖を知らざる若き柿葉かな	2023. 5. 25			
翅あらば軽々と空蟬の空		まだ鯖を知らざる若き柿の葉よ				
せめて翅あらばと思ふ蟬の殻		まだ鯖を知らざる若き柿の葉は	2023. 5. 31			
蟬	申し訳ないと蟬の子埋め戻す	2023. 5. 23	胡瓜の花	咲きたるはウリ目ウリ科キュウリの花	2023. 5. 27	
	迷惑を詫びつ蟬の子埋め戻す			写生せよウリ目ウリ科キュウリの花		
	迷惑を詫びて蟬の子埋め戻す			写生せよウリ目ウリ科花キュウリ		
	迷惑を掛けし蟬の子埋め戻す			写生せよウリ目ウリ科キュウリ属		
				写生せよウリ目ウリ科花キュウリ	2023. 5. 30	
				紫陽花に香の七変はなかりけり	2023. 5. 17	
				紫陽花に香の変転はなかりけり		
	さくらんぼ				チェリーより若返りたるさくらんぼ	2023. 5. 19
					チェリーより若き色香のさくらんぼ	
					チェリーより遥かに若しさくらんぼ	2023. 5. 22
		チェリーより若く明るしさくらんぼ				
		チェリーより若く明るくさくらんぼ				
十薬			十薬の白き香または緑の香	2023. 5. 25		
			十薬の白き香そして緑の香			
			十薬の白き香を追ふ緑の香			
			十薬の白き香よりも緑の香			
		十薬は白き香よりも緑の香	2023. 5. 26			
		十薬は白き香黄の香緑の香	2023. 5. 27			
		十薬の白き香黄の香緑の香				

花菖蒲	花菖蒲枯れて薄茶と茶色かな	2023. 5. 21	秋雨	デパートの一つ消えたる秋の町	2023. 5. 17
	花菖蒲枯れて薄茶と茶色なり	2023. 5. 23		デパートの一つ消えたる秋の街	2023. 5. 22
	花菖蒲枯れて薄茶と濃茶なり		デパートの一つ消えたる秋の雨		
	花菖蒲枯れて薄茶と焦茶なり		2023. 5. 23	露けし	2023. 4. 24
	花菖蒲枯れて薄茶と焦茶かな	紙よりも重たき鉢露けしや		2023. 4. 25	
江戸屋敷跡の看板花菖蒲	江戸屋敷跡の看板花菖蒲	2023. 5. 23	紙よりも鉢おもたし露けしや	2023. 4. 27	
	江戸屋敷跡の立て札花菖蒲	2023. 5. 15		紙よりも鉢の重し露けしや	
下屋敷跡の立札花菖蒲					
烏瓜の花	白濁と言ふべし烏瓜の花	2023. 5. 25	野分	夏休み図書館・本屋・古本屋	2023. 5. 17
	昇天の途中か烏瓜の花	2023. 5. 28		天高し図書館・本屋・古本屋	2023. 5. 18
	昇天の途中の烏瓜の花			秋深し図書館・本屋・古本屋	
	成仏の出で立ち烏瓜の花			秋深し図書館、本屋、古本屋	
	成仏の途中か烏瓜の花	2023. 5. 29		秋深し図書館本屋古本屋	2023. 5. 21
	疲労困憊か烏瓜の花			秋雨の図書館、本屋、古本屋	2023. 5. 23
	疲労困憊なり烏瓜の花			野分後の図書館、本屋、古本屋	2023. 5. 19
	疲労困憊たり烏瓜の花	野分の夜図書館、本屋、古本屋			
もう疲労困憊烏瓜の花		図書館に千万の著者野分の夜			
茄子	長茄子の寝そべるやうな長さなり	2023. 5. 23	終戦日	2ビル涼し食事の前のショッピング	2023. 5. 23
	長茄子は寝そべるやうな長さなり	2023. 5. 24		買物も後の食事も冷房裡	2023. 5. 24
	長茄子は寝そべる如き長さなり			全館冷暖房完備に冷やされて	2023. 5. 24
			全館冷暖房完備にいま冷やされ		
			全館冷暖房完備に冷やされ		
			終戦日全館冷暖房完備		
藁塚			藁塚	大樹より太き藁塚寄りかかる	2023. 5. 14
				藁塚は大樹の如し寄りかかる	2023. 5. 15
			藁塚は大樹の如し背は低く		
			藁塚に大樹の夢はなかりけり		
			藁塚に大樹の太さありにけり		

去年今	寝返ればころりころりと去年今年	2023. 5. 29
年	寝返ればころりと代る去年今年	2023. 5. 30
	寝返れば去年がころりと今年かな	